

群馬県感染症発生動向調査情報 (官庁連絡会議資料 2022年9月号)

新型コロナウイルス感染症 (2022年9月2日 9:00現在 暫定値)

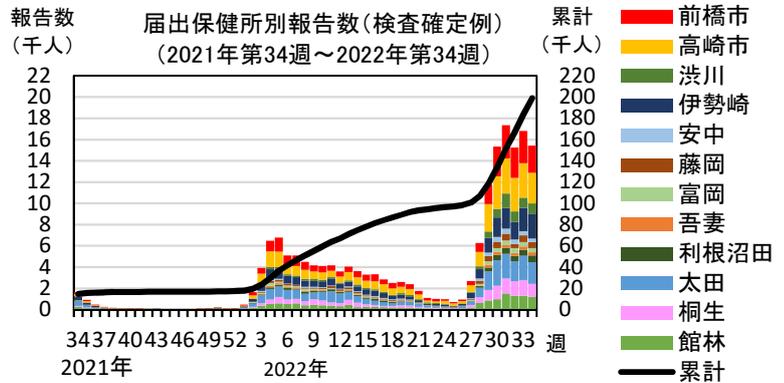
※群馬県のデータベースをもとに検査確定例のみ集計しています。HER-SYSデータを確認後、修正することがあります。

【2022年第34週 (～8月28日まで)】

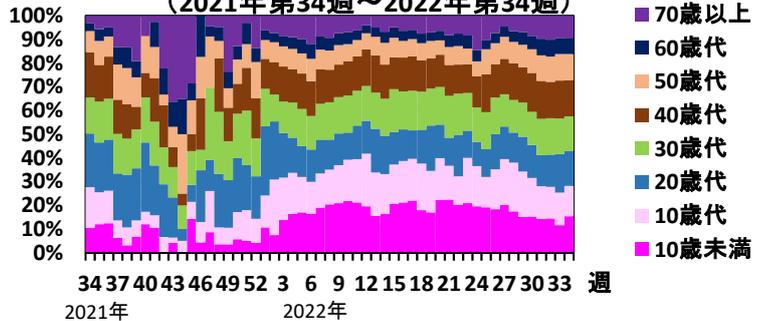
2022年第34週の新型コロナウイルス感染症(検査確定例)の報告は15,409例で、第33週(16,790例)から減少しました。調査開始(2020年)以降の累計報告数は198,962例です。

【8月】

報告数は71,139名で、7月の報告数36,461名から倍増しました。届出保健所別では、高崎市が最も多く13,645名(19%)、次いで前橋市12,734名(18%)、太田9,405名(13%)、伊勢崎9,070名(13%)でした。



年齢群別報告数割合(検査確定例) (2021年第34週～2022年第34週)



《参考：患者発生状況(9月1日公表)》

県内患者発生数※ : 205,982名

死亡者数 : 423名

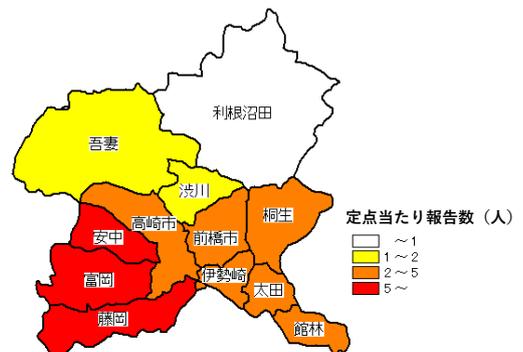
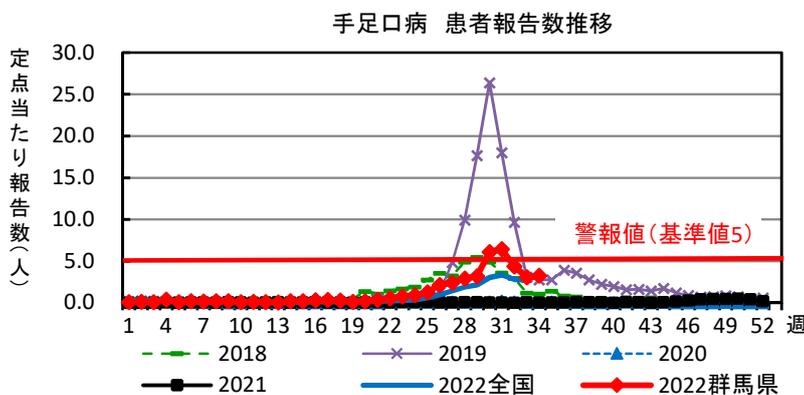
国内患者発生数(感染者:厚労省発表)

18,939,344名

※令和4年1月24日厚労省通知による疑似症患者を含む

手足口病(定点報告疾患)

- ◆ 県全体の定点当たり報告数が第30週に6.19人となり、令和4年8月2日に警報が発令されました。(基準値5)
 - ・ 県内では2019年に大きな流行がありました。2020年・2021年は流行がみられていないため、免疫のない人が増えている可能性があります。
- ◆ 最新の流行状況《2022年第34週(8月22日～8月28日)現在》
 - ・ 定点当たり報告数は3.28人でした。なお、警報は終息値(基準値2)を下回るまで継続されます。



*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター(群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881

E-mail: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp

●新型コロナウイルス SARS-CoV-2 ゲノム解析について(Vol.23)

新型コロナウイルスゲノム解析結果(2022年第34週(8月22日～28日)まで*)

デルタ株が2021年第19週(5月10日～16日)に初めて検出され、第29週(7月19日～25日)以降、AY.29が流行となりました。県内では、第48週(11月29日～12月5日)以降、デルタ株の再流行がありましたが、オミクロン株が第50週(12月13日～19日)に初めて検出され、2022年第1週(1月3日～9日)以降、BA.1が主な流行となりました。

第2週(1月10日～16日)に渡航歴のある患者からBA.2も検出されましたが、その後の拡大はみられていませんでした。2022年第9週(2月28日～3月6日)以降、BA.2の検出が増加し、主な流行となりました。第25週(6月20日～26日)以降、新たにBA.5が検出され、第30週(7月25日～31日)にBA.4が検出されましたが、現在はBA.5が主な流行となっています。引き続きゲノム解析による流行の把握が重要と思われます。(※第34週等は追加の検査により更新あり)

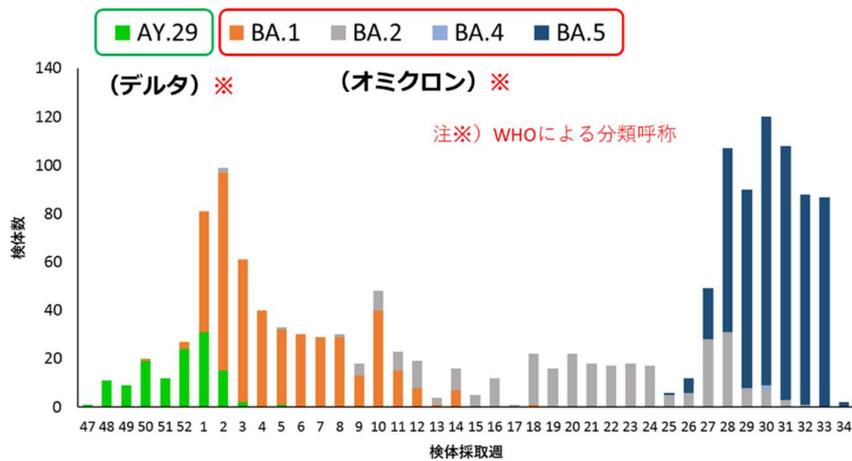


図1 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(検体数)【群馬県衛生環境研究所実施分】

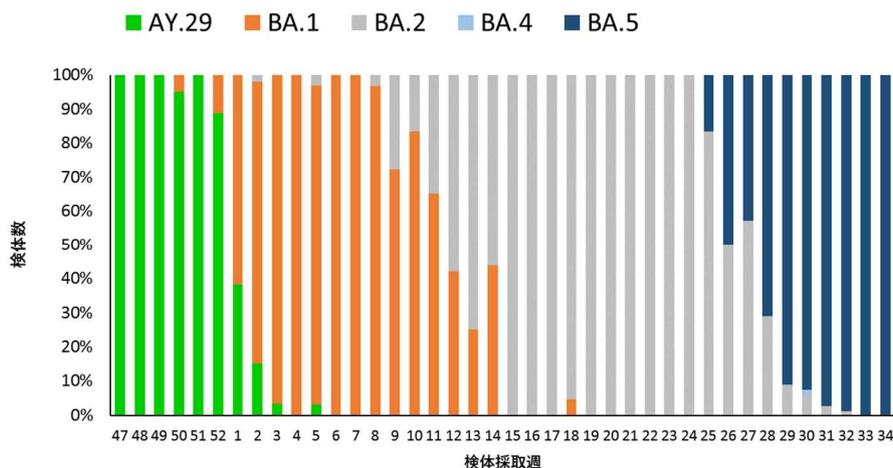


図2 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(割合%)【群馬県衛生環境研究所実施分】